

第44回定期総会で採択 2023年度活動方針

長野県保険医協会は3月21日の第44回定期総会で新年度活動方針を会員に事前送付の議案書の通り決定した。当日出席は12名、委任状出席が310名となり定足数を満たし、総会は有効に成立した。活動方針は「医療をとりまく動き」「活動の指針」「重点活動」からなるが、ここでは本年度の姿勢と実施事項に係る「活動の指針」と「重点活動」部分を全文掲載し紹介する。 - 2~4面 -

活動の指針

政府の防衛力強化や敵基地攻撃能力の保有といった防衛費を大幅に増額させる一方で、高齢者へのさらなる負担増、そして介護保険の給付削減と負担増など社会保障費の抑制を狙っていることから社会保障を充実させる運動を展開する。

保険証廃止については、マイナンバーカード普及のための手段として利用されており、事実上マイナンバーカードの取得を国民に強要するものであることから、医療機関も患者も望んでいない廃止方針の撤回をめざす。

地域医療構想や国保、福祉医療等の長野県における諸課題については、社保協など県内団体と連携し、自治体への要請も含めて改善運動に取り組む。

また、会員が期待する審査・指導の相談活動、経営や税務、学術研究会などの企画を充実させ、共済制度と合わせて組織拡大に取り組む。

重点活動

1. 国民皆保険を守り、社会保障を充実させる活動

(1) 社会保障の充実へと政策転換を求める

政府は2023年度予算において防衛費の大幅な増額を決定したことにより、防衛費捻出のため社会保障費の抑制が狙われているだけでなく、敵基地攻撃能力の保有を国家安全保障戦略に明記するという安保政策の大転換となる暴挙に出た。物価高騰やコロナ禍で疲弊している国民の生活と暮らしを守るどころか、さらなる負担を強いることは許されない。今必要なのは軍拡ではなく医療・社会保障の充実であることを基本とした運動を展開する。

(2) オン資システム導入義務化と保険証廃止方針の撤回

オンライン資格確認については、全ての医療機関が医療提供を継続できるよう除外対象拡大及び経過措置の拡充を追求するとともに、引き続き原則義務化反対の運動を進める。また、マイ

ナンバーカード普及のための保険証廃止についても歯止めをかけなければいけないことから、撤回を求めていく運動を強化していく。

(3) 新型コロナウイルス感染症対策

感染症法上の取り扱いについて「2類相当」から「5類」への引き下げ方針が示されているが、全ての医療機関がしっかりとした感染対策をするための診療報酬上の新たな評価を求めるとともに、基本診療料の引き上げなど感染防止対策の評価を行うよう求める。また、新型コロナウイルス感染症対策における必要な支援や施策を国や県に要望していく。

(4) 診療報酬改善要求

感染症拡大で悪化した医療機関の経営改善や感染防止対策の強化を含めた新たな人員、設備投資などのために診療報酬の引き上げを求める。特に、基本診療料である初・再診料、入院基本料の大幅な底上げが不可欠である。その他、日常診療において会員が不合理と感じる点数、運用通知などの改善運動に取り組む。2024年改定は同時改定でもあり医療供給体制の維持強化を進めるために診療報酬・介護報酬の大幅引き上げを求めていく必要がある。また、保団連北信越ブロック協議会では引き続き厚生労働省との交渉の準備をすすめる。

(5) 保険でより良い歯科医療の運動

「保険でより良い歯科医療を」長野連絡会の事務局団体として、加盟団体の拡大と、恒例行事である「いい歯と健康」、歯の何でも電話相談、歯の供養祭などの企画充実をはかる。また、

歯科技工問題では引き続き、歯科技工士会などとも協力・共同の運動をすすめるとともに、歯科請願署名については2023年6月提出に向けて1万筆を目標に会員へ協力依頼していく。

(6) 平和と基本的人権、民主主義と立憲主義を守る活動

生存権など日本国憲法が保障する基本的人権を守ることを活動の基本におく。戦争行為を容認せず、平和を守ることが医師・歯科医師の社会的使命として、平和憲法の本質にもとづき憲法9条を改正する動きには反対を表明する。長野県の核兵器禁止条約の署名・批准を求める運動に協力し、署名を推進する。

2. 会員の身近な相談と実利、実益を守る活動

(1) 審査・指導、経営税務、法律など個別相談活動

日常的な保険請求の疑義や返戻・査定への対応など会員からの相談に迅速、的確に対応する。また、情報共有すべき内容は長野新聞やファックス・メールニュース、会員専用のホームページなどで会員へフィードバックする。

個別指導の相談には訪問を含めて個別に対応するための事務局・役員体制を強化する。経営、税務や法律問題は顧問税理士、顧問弁護士とも連携して対応する。

(2) 共済制度

春の募集時期を、保険医年金、グループ保険、休業保障の3制度を総合的に宣伝するようにし、生命保険会社と協力して普及にあたる。また、これまで制限してきた訪問活動についても同意が得られるよう工夫をしながら取り組んでいく。

休業保障については保団連休保と開業医休保それぞれのメリットを宣伝し、幅広くニーズに対応できることを強調しながら普及促進にあたる。

(3) 研究会、講習会

感染状況をみながら集合形式の研究会、講習会を企画するとともに、県下各地の会員が広く参加できるようオンラインでのライブ配信、動画配信を併用していく。学術研究会、審査・指導対策、経営・雇用管理、医療安全対策、医事紛争対策といった内容の講習会を専門家の協力も得ながら実施する。

(4) 協同組合事業との連携

保険医協同組合の事業を会員に紹介し、利用率を高めるために共同購入の商品案内、共済制度の普及、各種イベントの案内などに協力する。感染症対策への支援制度、診療報酬改定などの情報を共有し、会員医療機関の経営支援につなげる。

<p>電気集塵式空気殺菌消臭装置</p> <p>タイセイエンター株式会社</p> <p>〒870-0903 大分市向原沖一丁目七三 Tel. 〇九七-五五六-二七五七</p> <p>https://www.taiseienter.com/</p>	<p>中央石油(株)</p> <p>〒381-0817 松本市市上二丁目 Tel. 〇二六-三三三-四〇〇〇</p>	<p>タイガー情報機器(株)</p> <p>〒380-0815 長野市鶴賀田町三四四一 Tel. 〇二六-三三五-〇二八〇</p>	<p>西沢印刷株式会社</p> <p>〒380-0904 長野市七瀬中町一〇四八 Tel. 〇二六-三六六-〇〇七一</p>	<p>祝・長野県保険医協会 第44回定期総会 順不同</p>
<p>富国生命保険相互会社 松本支社</p> <p>〒390-0874 松本市大手二丁目一八 Tel. 〇二六-三三三-一九八九</p>	<p>商工中金 長野支店</p> <p>〒380-0814 長野市西鶴賀町一四八三番地の二 Tel. 〇二六-三三四-〇一四五</p>	<p>長野銀行 長野営業部</p> <p>〒380-0835 長野市大字南長野一丁目二六番地一 Tel. 〇二六-二二六-二二七一</p>	<p>ハトヤメデイカルサポート(株)</p> <p>〒392-0015 諏訪市中洲三ツ俣五七〇九一三 Tel. 〇二六-六五二-一五五五</p>	<p>SYS低刺激化粧品 海外技術交易(株)</p> <p>〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目一六三 Tel. 〇三-三三三-七五三-四六一</p>